

A black and white dog, possibly a Border Collie, is running towards the camera on a grassy lawn. In the background, there is a wooden fence. The overall scene is bright and natural.

# ソーシャルワーカーの役割

---

九州医療科学大学

社会福祉学部

日田 剛

# 生きていく困難を解消する方法＝ ソーシャルワーク

生きていく困難の解消（社会福祉の目的）



ソーシャルワークやケアワーク等（社会福祉の方法）



ソーシャルワーク（社会福祉の技術）

# 社会福祉の方法・技術

方法

制度・政策  
実現のための  
諸活動

技術

ソーシャルワーク

ケアワーク

# ソーシャルワークの価値

人間の尊厳の尊重

人権の尊重

社会正義

# ソーシャルワークの定義

ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。

社会正義、人権、集団的責任、および多様性尊重の諸原理は、ソーシャルワークの中核をなす。

ソーシャルワークの理論、社会科学、人文学、および地域・民族固有の知を基盤として、ソーシャルワークは、生活課題に取り組みウェルビーイングを高めるよう、人々やさまざまな構造に働きかける。

# ソーシャルワークの具体的内容

アウトリーチ

ネットワーキング

コーディネート

ネゴシエーション

ファシリテーション

プレゼンテーション

ソーシャルアクション

# 留守番の2歳児焼死、スノボに出かけた母親を 書類送検 2007年2月19日 読売夕刊

埼玉県和光市で昨年12月、アパートの一室が全焼し、1人で留守番をしていた男児（当時2歳）が死亡した火事で、朝霞署は19日、男児の母親（24）を保護責任者遺棄の疑いでさいたま地検に書類送検した。

調べによると、母親は昨年12月30日午前5時から午後10時10分ごろまでの間、自宅アパートに長男の男児を残したまま外出した疑い。

母親は、友人と群馬県内のスキー場にスノーボードに出かけていた。調べに対し、「食事を用意していたので大丈夫だと思った。申し訳ないことをした」と話しているという。

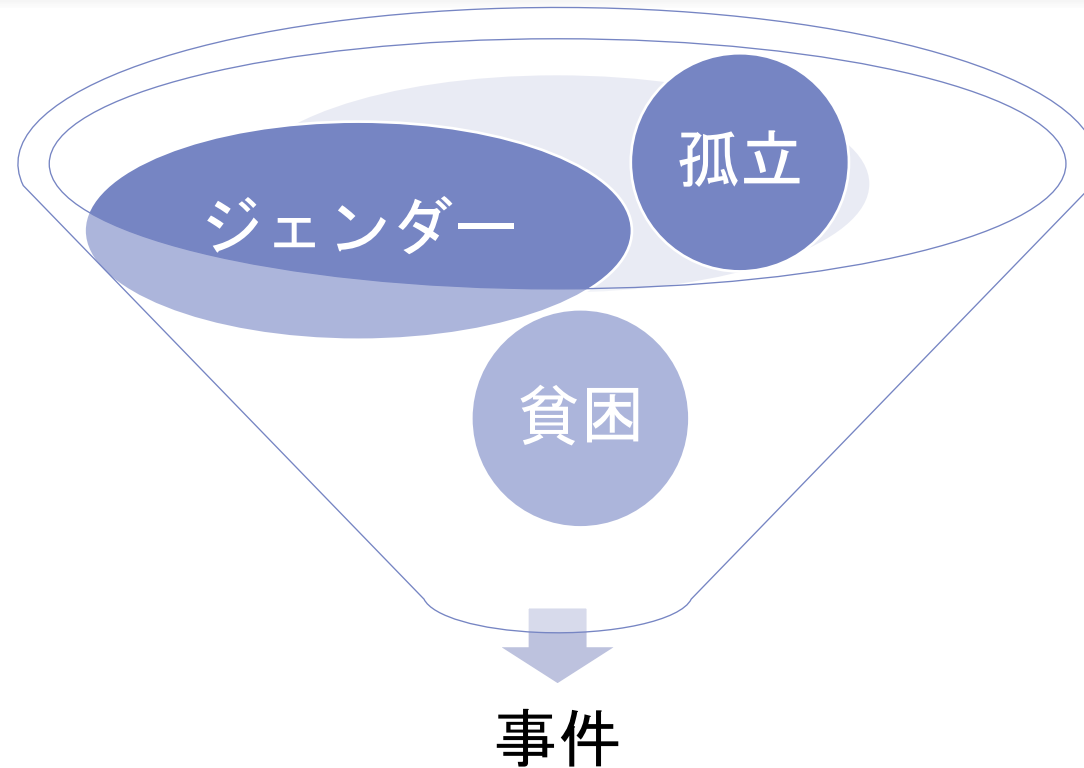
朝霞署は、男児がコタツを転倒させ、コタツ布団に火がついた可能性があるともみている

- 新聞記事

# ソーシャルワークの視点

| 一般的な視点                        | ソーシャルワーカーの視点                     |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 子ども置いて遊びにいくなんて許されない           | 母親は子育てに問題を抱えていたのではないか            |
| 育児や養育に一番責任をもつのが母親だ            | この母親は困ったときに頼れる人がいたのだろうか          |
| 子どもを死なせたのだから罰を受けるのは当然だ        | 母親一人の責任にすると問題は無くならない             |
| こんな母親にならないようにしっかりしないと<br>いけない | 「たすけて」が言える環境を社会が<br>作っていかないといけない |

# ソーシャルワークの視点



問題(事件)の背景には複数の要因があり、  
それらは個人的な努力では解決できない

# 価値ある人生とは？

人それぞれ違う

どんな人生を送りたいか選べる自由がある

価値を押し付けられない

他の誰でもない、自分の人生である

# 「生きていく困難」と「価値ある人生」

生きていく困難のために価値ある人生を送れない



解消する手立てが必要＝社会福祉



具体的な方法（ソーシャルワーク）



自分にとって価値ある人生

誰もが抱える「生きていく困難」

個人的なことであり、社会的なこと



個人の「頑張り」では解消しない

# ソーシャルワーカーの役割

「生きていく困難」は誰もがもつ可能性がある



個人だけの問題ではない



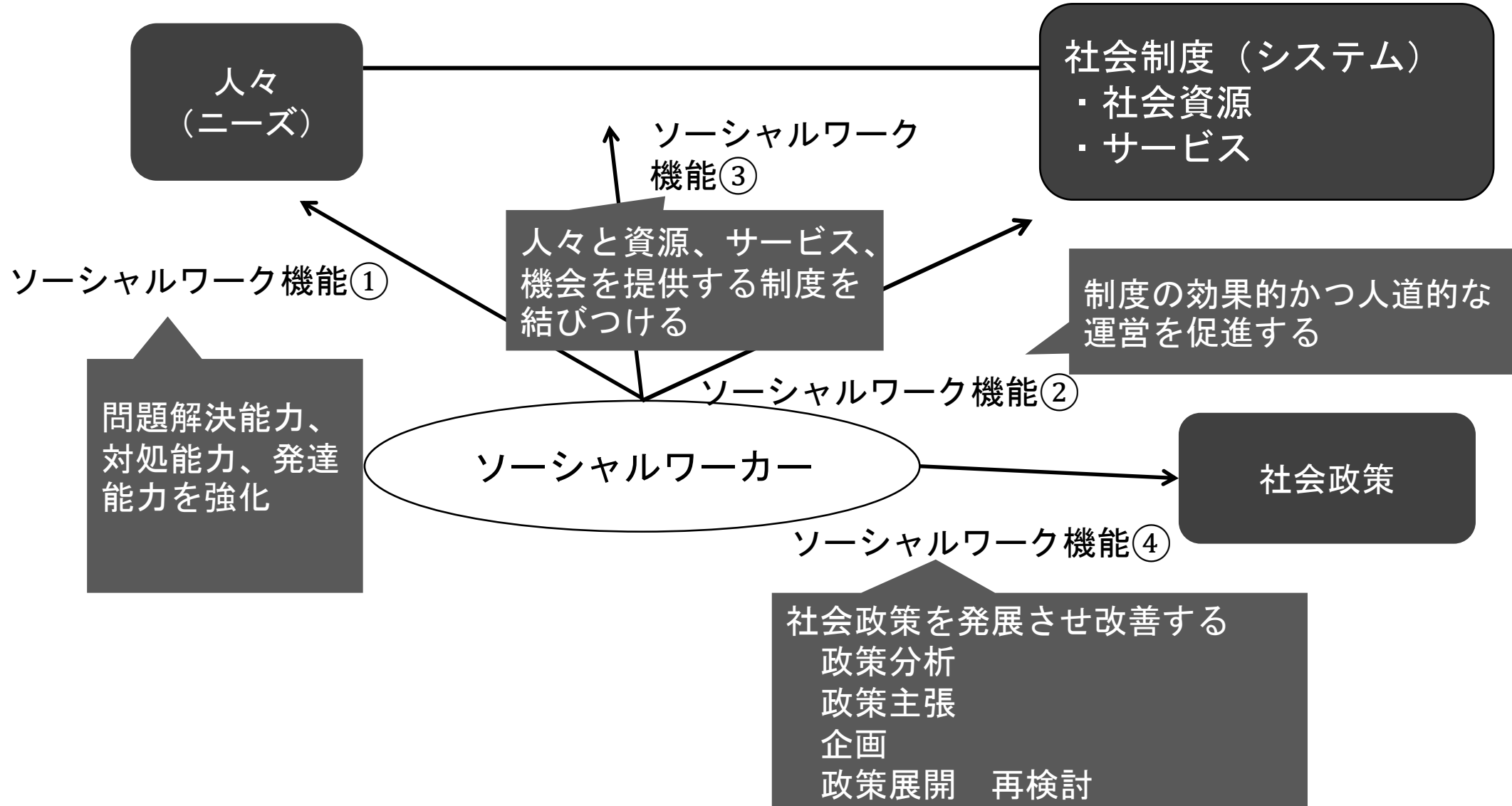
問題を解消する社会の仕組みが必要



ソーシャルワーカーが必要

# ソーシャルワークの機能

NASWによるソーシャルワーク実践の概念図（越智：2011）



# 社会福祉士（ソーシャルワーカー）？

## ★国家資格です

⇒国家試験があります。（毎年２月）

## ★どんな仕事をするのでしょうか

- 福祉事務所のケースワーカーやその他行政機関の相談員
- 高齢者・障がい者施設の相談員
- 社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー
- 病院のケースワーカー
- 刑事施設のソーシャルワーカー
- スクール（学校）ソーシャルワーカー
- 独立型社会福祉士

# 改めてソーシャルワーカーの役割

- 現在、日本のソーシャルワーカーは機関に所属して働く一職員の役割を担うのがほとんどです。
- しかし、常に生活に困難を抱えている人の立場に立ちことが求められるため、所属機関の役割だけでは不十分です。
- 場合によっては、既存の機関や仕組みに対して要求を伝えたり、対抗する必要もあります。
- 決して、既存の仕組みにとっての便利屋ではありません。